

# 平成 21 年度 第 2 回日本家庭医療学会理事会議事録

日 時：平成 21 年 8 月 21 日（金）19:30～20:30

会 場：国立京都国際会館 Room103

出席者：代表理事 山田隆司  
副代表理事 竹村洋典、葛西龍樹  
理 事 朝倉健太郎、雨森正記、大西弘高、大橋博樹、草場鉄周、  
小林裕幸、西村真紀、伴信太郎、藤沼康樹、前野哲博、松  
下 明、横谷省治（以下は、委任状による出席）内山富士  
雄、長 純一  
監 事 亀谷 学、山本和利  
プログラム責任者の会 高木幸夫  
後期研修医 松井善典  
オブザーバー 阪本直人

## 1. 常設委員会・部会報告

### ◇ 編集委員会

藤沼理事より、最終号は合併記念として座談会を行う予定であることが報告された。また、明日開催される三学会合同学会誌編集委員会では、新学会誌の編集方針や投稿規定について確認する予定であることが報告された。

### ◇ 広報委員会

朝倉理事より、学会 WEB サイトに設置する求人欄の内容について説明があった。掲載条件についての質問や、求人欄の趣旨をしっかりと決めておいたほうがよいとの意見が出された。

### ◇ 生涯教育委員会

伴理事より、明日、生涯教育委員および生涯教育協力委員による委員会を開催し、主に生涯教育ワークショップについて協議する予定であることが報告された。

### ◇ 研究委員会

大西理事より、平成 20 年度研究補助金の再公募分について、研究委員会による審査結果が

報告された。審議の結果、2件を採択し、1件は数点の確認を行ったうえで研究委員会が再度審査を行い採否を決定することになった。

#### ◇倫理委員会

山本理事より、前回の理事会以降に1件の申請があったことが報告された。また、申請条件を満たしているかについて審議中の案件が1件あり、明後日の委員会で協議のうえフィードバックする予定であることが報告された。

#### ◇後期研修（認定）委員会

竹村理事より、専門医認定試験で不合格となった受験者のプログラムにフィードバックを行うことが報告された。また、文面を作成後に理事メーリングリストに配信することになった。

#### ◇FD委員会

草場理事より、10月3～4日に第2回指導医養成ワークショップを開催することが報告された。

#### ◇プログラム責任者の会代表

高木代表より、プログラム責任者の会を明日開催することが報告された。

#### ◇若手家庭医部会

朝倉理事より、学術集会中に若手家庭部会の企画として開催するシンポジウムがあること、後期研修のアンケートは、まとめの作業を行っていることが報告された。

また、若手のメーリングリストでポートフォリオの書き方などに関する議論が行われていることが報告された。その後、来年度の専門医試験でのポートフォリオの評価基準や扱い、三学会合同会議や三学会などについて意見交換が行われ、可能であれば10月の指導医養成ワークショップでポートフォリオに関するセッションを行うことになった。

#### ◇学生研修医部会

小林理事より、2010年8月7日～9日に開催予定の夏期セミナーの企画内容について説明があった。

## 2. ワーキンググループ報告

### ◇患者教育パンフレット作成ワーキンググループ

阪本氏より、患者教育パンフレット作成ワーキンググループの進捗状況について説明があり、提示された掲載サンプルをもとに意見交換が行われた。

## 3. 3学会の合同について

山田代表理事より、総会に諮る議案について説明があった（内容については、総会議事録を参照）。また、今年度の後期研修プログラム申請の受付については、現時点では未定であることが報告された。

つづいて山本理事より、日本プライマリ・ケア学会の評議員会についての報告があった。

## 4. 第24回(平成21年度)学術集会について

雨森理事より、明日からの学術集会開催について協力依頼があった。

## 5. その他

大西理事より、後期研修プログラムの申請内容変更届出書を前回理事会の審議に基づき修正したことが報告された。

亀谷理事より、予算案の学術集会の項目が収支ともに0円であることについて、総会で説明を行ったほうがよいとの提案がなされた。